

友 林 蘇 岐

目 次

研 究

面白い根切虫の驅除法と杉挿木法

岡西 猛

歌 壇

旅の朝霧

みのある生

雀見て

R E 生

彙 報

發火演習

小橋敬論入營

學校日誌

會員異動

林友代領收報告

記念會費金領收報告

塚越先生謝恩金領收報告

編輯部通信

◎ 研 究

◎ 面白い根切虫の驅除方法

◎ 杉挿木方法

松本 岡西 猛

又専門臭いものをなんて文句が出るか知れないがまあ一度読んで見給へ三文小説よりい、と思ふから尤もこれは私獨りの考ですから讀んだ後で御叱言があつてもそれは私の責任ではありませんから其御意りて所で題目をみると私が研究でもした様にみえますがそうでありませぬ前者は私の役畧の苗圃定夫君が研究したものの後者は廣瀬署長さんの考案から更に又考へ出したものを私と私が皆さんに御話する譯ですから間違へて私なんかをあまり褒めてはいけません

根切虫の驅除方法

根切虫に關する調査及研究は各地で行はれ私がこゝに言はなくても既に充分御承知の方も澤山御在り知れませんが兎に角苗圃定夫君が困り抜いた根切虫を殆んど皆無に近い迄驅除したことは偉大なもので大正七年三月の山林公報に秋田大林區署で調査の結果を發表せられて居り林業試験場の矢野技師もいろいろ發表せられて居ますから詳細のことはそれ等によつて御承知を願つて置きました差當り困つて居られる方々に實行してみたいのです

尤も地方によりまして根切虫の幼虫及成虫

好適なものでまから一概に言いませんが波多苗圃に現はれるのはキイロコガネの種類の様です此幼虫が害を始めますのは四月上旬解雪と同時を始め五月廿日前後最も活動し六月十日頃迄繼續する様です尤も此以後もボツ／＼やつて居る様ですが激しいのが夏頃迄です被害の状況は皆さんも御承知の通り苗木の根を食する外播種苗木は根際より喰倒し床替苗木は皮を剥き故死せしめ慘憺たる光景を呈します

驅除方法は之迄發表された中にも出て居ますが一寸氣がつかないせいかあまり行はれて居ない様ですそれは成虫の捕殺により恐るべき幼虫の發生を防ぐのですつまり間接に驅除する譯です此方法を二ヶ年——三ヶ年實行しますと全滅に近い迄驅除出來ます成虫を捕殺するのは成虫が地上に出た時しますので地上に出るのは交尾する爲でして時期は六月十五日頃から二十九日頃迄(矢野技師の書かれたのは六月中旬から七月上旬)の間で毎夕午後六時半頃地上に出ます約三十分位で地中に全部入り僅に残れるものも四五十分の中にとります(矢野技師は午後六時半頃から九時迄書かれて居ます)地中より出る時は極めて小さい穴から飛出し附近の苗木或ひは苗木位の高さの棒切などにぶつて交尾しますから此時に一齊に捕殺するので一人で五合平均位取ることが出來小學校の生徒などにやつていただけば經費等も頗る安いものです前記の様に地上

に在る時間が極短時間ですから捕殺するに最も敏速に立廻るが肝心で概の飯の冷るのなんか氣にして居たら駄目です...

杉挿木方法
今書きます杉挿木方法と云ふのは林地に直挿する即ち直挿造林方法でなく...

大正五年山林公報第五號附録に羅漢柏直挿造林法として現松本小林區署長廣瀬さんが實驗せられた結果を発表せられて居ます...

此穂が中々面白い澤山あります時は枝を切ります(枝より更に出した枝は不可です)...

床地が可成軟に充分掘起して置きます。床地が出来ましたら前の苗木を適當の距離に挿し後を充分踏みつけておきます...

歌壇

旅の朝
十月の朝ざりば濃く立ちこめし山の小驛に吾流車は入る...

彙報

○發火演習
十一月十八日 小貫先生を演習指揮官として本年度發火演習舉行する要領左の如し...

○小橋教諭入營
小橋先生には徵兵猶豫中なれし處此皮一年志願兵として近衛師團鐵道第一聯隊へ入營遊ばさる。

學校日誌

十一月
三日 金晴 田中、大竹兩先生國漢科教員打合せ會出席の爲長野市へ出張、開田村受持巡查小林仙十氏外一名苗圃觀察として來訪...

雀みて

R F 生

○一人居の室に籠りて我愚さを泣けども遂に愚かなりけり
○夕ざれば遠淋しさに庭に出て見たれど此處も淋しかりけり...

夜一夜をのりて過ぎたる驛の名を指折りて見て葡萄をふくむ
嫁づける姉を訪ふてよ若き娘は葡萄の籠を膝にのせたり...

○發火演習
十一月十八日 小貫先生を演習指揮官として本年度發火演習舉行する要領左の如し...

學校日誌

十一月
三日 金晴 田中、大竹兩先生國漢科教員打合せ會出席の爲長野市へ出張、開田村受持巡查小林仙十氏外一名苗圃觀察として來訪...

廿五日 發諸先生 生徒見送り
上 崎 三 年 生 徒、中村、
日比野兩先生引率、上松小川伐木事
業所へ利用製炭事業等視察の爲旅行
本日より生徒控所に火鉢を備ふ

○會員異動

- 小縣正幸君 (一九) 盛岡市内丸帝管局 盛岡出張所勤務被命
- 可兒敏郎君 (一七) 岐阜縣廳山林課勤務被命
- 霞上正次郎君 (一七) 東京目黒林業試験場を辭し岐阜縣惠那郡苗木町上地に居住
- 仲谷謙君 (一六) 長野縣下伊那郡平岡村王子製紙會社滿島分材所に轉勤
- 征矢朴郎君 (九) 前號征矢三郎君と誤り記載せり茲に訂正し疎忽を謝す
- 赤浦力次先生 元本校教授囑託現帝管局名古屋支局熱田出張所長なる先生は本月廿五日午前十一時四分名古屋市東區主稅町四丁目九番地の自宅に於て逝去遊ばざる謹而哀悼の意を表す
- 今井武雄君 (十三) 新潟縣中魚沼郡下船渡村信越電力株式會社前倉出張所へ奉職
- 高橋秀惣君 (十七) 勤務演習應召中の處除隊歸家
- 林友代領收報告 一金貳圓也 千村彌之助君

- 一金壹圓五拾錢也 妻江鐵次郎君
- 一金參圓也 岡庭泰平君
- 一金貳圓也 宮城 忠藏君
- 一金貳圓也 宮川 永三君
- 一金壹圓五拾錢也 稻垣 板樹君
- 計金拾貳圓也

○記念會藤金領收報告

- 一金拾圓也 野智里慶助君
- 一金拾參圓也 赤羽 高君
- 一金拾圓也 南勝右衛門君
- 一金拾五圓也 千村 重喜君
- 一金拾參圓也 小林 秀一君
- 一金拾圓也 不免 修六君
- 一金拾五圓也 松館 太郎君
- 一金五圓也 岡庭 泰平君
- 一金五圓也 宮城 忠藏君
- 一金貳拾圓也 倉澤 建雄君
- 一金拾圓也 宮川 永三君
- 一金五圓也 梅村 計介君
- 一金五圓也 加藤 七藏君
- 一金拾圓也 松本 清太君
- 計金百五拾六圓也 小池金三郎君
- 累計金貳千貳百貳拾參圓也
- △補遺 (前號掲載の分) 宮澤 嘉一君 一金拾圓也
- 前號印刷の際宮澤君の分脱落しを計及累計の條は誤りなし右を前號の分に加ふ
- 塚越先生謝恩金領收報告

- 一金壹圓也 野口 勇君
- 一金壹圓也 市岡 巖君
- 一金壹圓也 伊藤 三男君
- 一金壹圓五拾錢也 安藤 覺君
- 一金貳圓也 伊藤 良雄君
- 計金六圓五拾錢也
- 累計金參拾參圓五拾錢也

◎編輯部通信

○木曾の冬は遂に來り遠山は全く雪を以て掩はれ麗日一二他は多く寒き風の吹き荒じ日と相成候苗圃なども全く冬仕度整ひ今は深き心の裏にのみ沈潜すべき期に有之他日活動の春迄養ひ培ふべき事も又望ましく存候

○林友發送の件、會員名簿作製に關する希望注意等二三の諸兄より御通知被下種々益する處有之しも當方の意見と合致せざる故實行せざりし事有之候

○名簿は編者閱者の勞を経て出來上り候後立てば實にうれしく存候唯豫算なき爲頁數を多くなす事能はず恐くは見苦しきもの出來候事と存居候

○種々申上度事有之候へども追て可申上候卒業生諸君の新しく且つ捉はれざる御意見何に關してもおもしろ下されば幸甚候

勿々